

朝日新聞 ならしの朝日

NARASHINO ASAHI

【毎月5日発行=朝日新聞のASAからお届けします】

第912号

2019年(令和元年)6月5日

ならしの朝日新聞社
発行人 秋本 満
〒275-0026 習志野市谷津4-3-17
電話 047(454)2355
FAX 047(454)2357
編集・広告 習志野朝日株式会社
売価200円(税込)

ならしのフレンズ

習志野市少年野球春季大会

習志野市少年野球連盟創立50周年記念・第44回習志野市少年野球春季大会が5月3日から5日まで、第一カッター球場ほかで開催された。

大会結果は次の通り。

▽1回戦		▽2回戦	
習志野フェニックスA	9-4	習志野フェニックスA	16-0
谷津サザナミB	9-8	大久保フロッグスA	6-4
向山フアイトース	15-2	ならしのフレンズ	4-2
大久保フロッグスA	11-9	谷津サザナミA	6-0
津田沼少年野球団	4-3	▽準決勝戦	
ならしのフレンズ	22-0	大久保フロッグスA	7-6
実花レシ	29-1	ならしのフレンズ	11-10
ザナミの3チームは、8月		▽3位決定戦	
		谷津サザナミA	7-6
		習志野フェニックスA	



優勝のならしのフレンズ



準優勝の大久保フロッグス



第3位の谷津サザナミ

▽決勝戦
大久保フロッグスA
100000031
00000033
ならしのフレンズ

▽バッテリー＝間嶋、花澤一村上(大久保) 高橋大、坂田一吉池(フレンズ)

▽二塁打＝吉池(フレンズ)

大会最終日の4試合はいずれも接戦となった。決勝戦は、ならしのフレンズと大久保フロッグスAが対戦。大久保は一回表、2番並木が中前安打。3番間嶋は内野ゴロだが、相手エラーの間に並木がかえり先制する。両チームとも安打は出るが好機はつけないまま6回の攻防。大久保は先頭の4番村上が中前安打で出塁し、悪投球で三塁に進むが、後続なく無得点。一方、フレンズは8番杉本

が左前安打で出塁すると盗塁。途中から守備に入った1番藤野の打球は内外野間の安打となり杉本がかえり同点とする。さらに3番高橋大の左前安打と盗塁で走者二、三塁に4番吉池が中越二塁打で2点を加え、試合は時間切れとなり、フレンズが逆転勝利した。

わが街のチーム始動 習志野シティFC

習志野からJリーグへ



設立発表会「富田オーナー」中央④開幕戦初ゴールを喜ぶ選手たち①



「Road to J」習志野からJリーグへ」を合言葉に、地域密着のサッカーチーム「習志野シティフットボールクラブ」が発足した。

習志野シティFCは天皇杯千葉県大会優勝、全国クラブチームサッカー選手権大会3位を飾った「習志野クラブ」を前身に、現在、千葉県社会人リーグ1部で関東リーグ昇格に向け戦っている。今季、習志野商工会議所を中心に、バックアップ体制が整い、これまでより高いステージに向け、新たな船出となった。

チームは習志野市を拠点に、ザスパ草津(現・ザスパ草津群馬)所属だった樋口拓朗氏が監督に就き、習志野市在住・在勤、習志野高校や市内クラブの出身者らで構成。サッカーを通じて地域活性化を図るとともに、子どもたちから高校、大学、社会人まで一貫した育成を行う組織づくりを目標としている。

4月20日には設立発表会が開かれ、習志野市サッカー協会の片桐正広会長、嶋村清一名誉会長らが出席。チームオーナーで習志野商工会議所青年部会長の富田浩代表は「将来は世界に羽ばたく選手がたくさん出ていくことを期待し、育成している。道は険しいが習志野をサッカーで盛り上げたい」と挨拶。これから「習志野市からJリーグへ」そして習志野市から世界へ」をスローガンに、関東2部、関東1部、JFLと進み、J3に挑んでいく。

県リーグの開幕戦となる第1節は5月12日、第2節は19日に第一カッターフィールドで開かれた。初戦は県リーグカップで優勝したローヴァーズ木更津FCに5-0で快勝した。第2戦は強豪のVONDS市原vertと対戦。前半はよく守ったが、後半2失点と惜敗した。両日とも地元

ファン200人以上が声援した。第5節以降の第一カッターフィールドでの試合日程は6月9日午前10時から海上自衛隊下総航空基地サッカー部戦、6月30日午前10時からCGU・FC(中央学院大学)戦。

※千葉県社会人リーグは全14チーム1回戦総当たり(13試合)で行われる。勝利は勝ち点3、引き分けは勝ち点1、負けは勝ち点0で、勝ち点合計で優勝を争う。

【チームメンバー】丸数字は背番号▽GK②永友遼恭①石原香介②DF②中村雄太②藤原直哉③古澤慶太④佐古大輔⑤見原一歩⑥今井アンドレ裕司⑦(チームキャプテン)▽MF②釣巻涼⑥斉藤昂太⑦宮崎巧⑧神田拓哉⑨下田準也⑩佐々木健太⑪和泉裕⑫山口裕登⑬小田真大⑭宮路健吾⑮FW②黒須大輔③田野隼人④浅野佳祐⑤清宮涼太⑥